東京都建築設備定期検査報告の 報告書Excelの入力方法等について (入力時の注意事項等)

令和7年7月1日から施行される定期検査報告書様式変更に関する取扱いについて

「建築物の定期調査報告における調査及び定期点検における点検の項目、方法及び結果の判定基準並びに調査結果表を定める件等の一部を改正する告示」(令和6年6月28日公布)が令和7年7月1日から施行されることに伴い、変更される報告書様式の取扱いについてお知らせいたします。

① 令和7年7月1日以降に行った検査については<u>新様式</u>での報告となります。

② 令和7年6月30日以前に行った検査については報告日が令和7年7月1日以降で あっても<u>旧様式</u>での報告となります。

なお、当財団HPにおいて、報告書と検査結果表間の齟齬や入力漏れなどのセルフチェックを 行う機能も備えた新様式のExcelファイルを公開していますのでご活用ください。

5 一般財団法人日本建築設備・昇降機センター 定期報告部



追加機能等の概要(報告書第一面・第二面)





追加機能等の概要(報告書第二面、検査結果表)



検査結果表(非常用の照明装置)



補-2

追加機能等の概要(測定表、関係写真)

「最低照度」欄は、 (別紙)を入力することで自動入力						O×	 簡易判	 定											
ABCDEFG 1 別表4 非常	HIJKLMNOP 用の照明装置の照	Q R S T U V W X 度測定表(A4	Y Z A4ABAGADAB .)	AFAGAHAIA AHADAHA	AFADABABADA)A	VAXAYAZB/B(B(B	(8(<u>8(</u> 8(8	BIBIB BIBIB	18(8(8(8(8(8)8)	B B B B B C+C		¢СН	CI CJ	_ CK (DL OM	CN	co	CP	
	令和 7 年	7月1日	測定機器 >	《一力一名	株式会社〇	00	型:	式番号等	0	000-0		PDI	F表示 PDF保存		2(2)照度のお	要是正			
4	~ 12 ¥7		最低照度(の測定場所				· · · ·	`,	stat		- [1-1	」 今回の検査】(年月日)		b				
5 75 75	の相里実見	階		部屋・廊下等			: 145, 99;	2. 辰(I:	x)	ŦIJ	疋		7	7 1	【イ・照明器具	1			
6 ^É	熱灯	1		事務所 他1箇所				1.5		指摘なし	・ 要是正	0	習 <mark>物における照度」</mark> は30分後の常	温下での床面において	白熱灯	•			
7 蛍	光灯	地下1		第1会議室 他2箇所				0		指摘なし	・要是正	× ^{水平の}	面照度が <mark>白熱灯の場合、「1ルク</mark> 蛍光灯、LEDランプの地	ス以上」 恰、「2ルクス以上」	蛍光灯	•			
₈ LEDランプ(自	動検査機能なし)	1		ロピー				5.8		指摘なし	・要是正	O <mark>のとき</mark> 「地下	5「指摘なし」に〇印を入れてくだ。 「御こおける照度」は30分後の常	払い。 温下での床面において	LEDランプ	•			
9 LEDランプ(自	動検査機能あり)									指摘なし	・要是正	■ <mark>水平</mark> 「指摘	面照度が「10ルクス以上」のとき なし」に〇印を入れてください。		その他				
10 ^{その他(})									指摘なし	・ 要是正								
12 (別紙)																			
13 階別		測定場所		測定位置	*崔1〉	光源(の種類* ⁱ	E2)	照度(1 x) ^{*追3)}	判	定		最低ルク	ス 左値箇所数	【口. 予備電	居室	廊下	階段	
14 **1		事務所		出入口付	й	Ó	熱灯	I	1.5	指摘なし	・要是正	OÉ	熱灯(内)		蓄電池(内蔵	13	11	11	
15		事務所		出入口付	й		熱灯	I	1.5	指摘なし	・要是正	О́́́В	熱灯 1.5	2	蓄電池(別置				
16 ³		事務所		出入口付:	й	1	熱灯	I	3.6	指摘なし	・ 要是正	O蛍	光灯(内) 0	3	自家用発電				
17 4		事務所		上 出入口付:	Ъ	É l	熱灯	I	7.9	指摘なし	・ 要是正	О蛍	光 灯		併用	27	13		
18 ⁵		事務所		出入口付	Ъ	Ó	熱灯	I	6.7	指摘なし	・要是正	0 1 0 7	ンプ(自動検査機能なし)(内) 5.8	1					
19 6		事務所		出入口付	Ъ	Ó	熱灯	I	7.1	指摘なし	・要是正	O LED?	ラン ブ(自動検査機能なし)						J
20 7		事務所		出入口付	и́	É	熱灯	I	5.5	指摘なし	・要是正	0	ンゴ(自動廠系導動表())(内)						
21 8		事務所		出入口付	۲ ۲	Ú	熱灯	T	5.7	指摘なし	・ 要是正	0							
22 9		事務所		出入口付	۲ ۲	É	熱灯	I	8.1	指摘なし	・要是正	0 ₹	の他(内)						
23 ※地下 1		第1会議室		出入口付	Ъ	蛍 光	х т	(内)	0	指摘なし	・要是正	×₹	の他						
24 ※地下 1		階段		踊場		蛍光	жт	(内)	0	指摘なし	・要是正	×							
25 *1		階段		踊場		蛍 光	ΧT	(内)	0	指摘なし	・要是正	×							
26 2		階段		踊場		蛍 光	хт	(内)	7.5	指摘なし	・要是正	0							
27 3		階段		踊場		蛍 光	*T	(内)	8.6	指摘なし	・要是正	0							
28 4 29 決 1) 「剛學	(台墨) 擱)(2)) 「中		静山山付近しの	開場		堂 光	* T	(内)	5.4	指摘なし	・要是正	0							
20 注 1) - 測定 30 注 2) 「光源	立直」 manには、「正 の種類」欄には、自	1、ロロルビ」、「石 1熱灯、蛍光灯、LE	至中天内辺」の Dランプ(自動神	ょうに明記する。 検査機能なし)、LEDラ	シブ(自動検査	機能あり)、そ	の他の別	リ及び電池内	す蔵のものにあって	ては、(内)と	付す。	6	2枚目 追加 則定表2 追加)						
51 (注 3) [照度 <u>32</u> 別表 4 非常	」 欄には、目動検査 用の照明装置の照	⊾機能を有していな 発度測定表2(A	:い場合は、照度 .4)	<u>の値(Ix)を記入し</u>	/、目動検査機能	を有するものに	. めってに	<u>(、 —] を</u>	記入する。										
34 35 (別紙2)												G	2枚目 削除 則定表2 削除)						
	測	」 定 場 所		測定位置	*崔1〉	光源(<u>の種類^{*値}</u>	E2)	照度(1 x)* ^{注3)}	判	定								
< > [ご利用に際して	告書 建築物概要	要書 換気検査	話果表 排煙検査編	胡果表 非照検	査結果表 水	検査結果	表 別表	1 (換気 – 評価表)) 別表 2	(換気-測定	表)	別表3(排煙-記録表)	別表4(非照-測	定表) 関係写	実施・			



Excelの推奨設定と便利機能

Excelの推奨設定と便利機能



「Enter」キーを押した後の移動方向を「右」へ設定変更する方法

①Excelを開き「ファイル」タブをクリックし、「オプション」をクリックします。

- ②「Excelのオプション」の「詳細設定」をクリックします。
- ③「Enterキーを押した後にセルを移動する」にチェックが入っていることを確認し、「方向」は「右」を選択します。 設定ができたら、「OK」ボタンをクリックします。



入力確定前の、文字(カタカナや英数字)を全角・半角に変換する方法

○全角に変換→入力確定前にキーボードの [F7] キーを押します。

○半角に変換→入力確定前にキーボードの [F8] キーを押します。

複数のセルやシート見出しを選択する方法

○隣接したセルやシート見出しの選択

→ 「 Shift 」キーを押しながら方向キーを使用して範囲(最初と最後)を選択します。

○隣接していないセルやシート見出しの選択
 → 「Ctrl | キーを押しながらセルまたはシート見出しを選択します。

複数のセルに同じ文字を入力する方法

上記の通り、複数のセルを選択した状態で数式バーに入力したい文字を入力後、 「 Ctrl 」キーを押し ながら「Enter」キーを押します。 目次

01.報告書Excelのご利用に際して	P1
ご利用に際しての注意事項 報告に必要なワークシートの表示について	1 2
02.定期検査報告書(第一面)の入力	P3
 ▶ 「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」」 ● 「「「「「」」」 ● 「「「「「」」」 ● 「「「「」」」 ● 「「」」 ● 「「」」 ● 「」」 ● 「」 ● 「」 ● 「」 ● 「」 ● 「 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	3 4 5 5
03.定期検査報告書(第二面)の入力	P6
 ●「順⑤」【1.建築物の概要】欄の入力 ●「順⑥」【2.確認済証交付年月日等】欄の入力 ●「順⑦」【3.検査日等】欄の入力 ●「順⑧】【4.換気設備の検査者】欄の入力(8、12、16各設備共通) ●「順⑨」【5.換気設備の概要】欄の入力(9、13、17各設備共通) ●「順⑪」【7.換気設備の不具合の発生状況】欄の入力(9、13、17各設備共通) ●「順⑪」【20.備考】欄の入力 	6 7 7 8 9 9 9 10
04.定期検査報告書(第三面)の入力	P11
手順 ⑫ 【1.所有者】【2.管理者】欄建築設備に係る不具合の状況の入力 ── <mark>手順</mark> ⑬ (注意)の非表示	11 11
05.定期検査報告書(第一面)の追加入力	P12
 手順④ 「検査者氏名」の選択 手順⑤ 「報告先の特定行政庁」の選択 手順⑥ 報告に必要なワークシートの確認及び表示 	12 12 12
06.建築物概要書の入力	P13
▶ 手順① 建築物概要書の入力	13
07.別記第一号~第四号様式 検査結果表の入力	P14
▶ 手順18 別記第一号~第四号様式(検査結果表)の入力	14
08.別表1~4様式 評価表・測定表等の入力	P15
▶ 手順⑲ 別表1~4様式(評価表・測定表等)の入力	15
09.別添様式 関係写真の入力	P16
▶ 手順⑳ 別添様式 関係写真の入力	16
10.3年までの間に1回行う検査項目の年度別実施状況表の入力	P17
▶ 手順④ 3年までの間に1回行う検査項目の年度別実施状況表の入力	17
11. 定期検査報告概要書の確認	P18
12.参考資料	P19
所有者欄及び管理者欄の入力例(参考) 特定建築物調査報告及び建築設備定期検査報告における用途の比較対照表(参考) 建築設備定期検査報告における用途分類(参考)	19 20 21

01.報告書Excelのご利用に際して

ご利用に際しての注意事項

報告書Excelの「ご利用に際して」シートにある記載事項をご確認の上、報告書Excelをご利用ください。

- 注1) ワークシートは、削除せず非表示としてください。
- 注2) マクロを使用するために設定変更をしてください。
- <u>注3)報告書、検査結果表、報告概要書シートの書式変更はしないでください。</u>
- 注4)上記3つのワークシート以外は、パスワード無しでシート保護を解除できます。
- <u>注5)報告書Excelは、「Microsoft 365Excel」で作成しています。</u>
- 注6)当センターは、報告書Excelを使用したことによるいかなる損害に対しても一切の責任を負いかねます。

I. ご利用に際して

1.2.1の集成
「シートの情感
CUEXcel/アイルは、TOQUワークシートで構成されています。
ワークシートを表示するには、画面下部のシート見出し = = = = (カラー表示)をクリックしてくたさい。
【注意】当該報告に不必要なワークシートは、削除せずに 非表示 としてください。
→指定ポタンをクリックすることにより、報告に必要のないワークシートを非表示とすることができます。
(詳細は、当該ワークシートの「Ⅱ.報告に必要なワークシートの表示について」をご覧ください)
ワークシート間のリンクが切れやリンクエラー等が発生しないようにご注意ください。
2. マクロの 使田
このExcelファイルは 部分に"マクロ"を使用しています。
画面上部に「 $2+3$ 」ティの整告 フクロが毎効になれました。 レン素テネれた 場合、 フクロは 使用できません
回面上前に「ビキュケノイツ音音(クロル「無効につれるのに。」と扱いされた物音、イクロは使用できるとん。 ラカロを使用可能にするためにはラカロの設定を変更して/ださい。
インロを使用可能にするためにはインロの設定を変更してたでい。 - ① 本本士 トのフェー・ バー にまる「コーノル]本クロ・クレキナ
① 画面左上のメニューハーにのる[ノア1ル]をクリックします。
② 衣示されたメニューにある[オフジョン]をクリックします。
③ Excelのオフションが表示されましたら、Excelのオフション画面の左側にあるLFラスト センターJをクリックして、
次にトラスト センターの設定」をクリックします。
④ トラスト センターが表示されましたら、トラスト センター画面の左側にある [マクロの 設定] をクリックします。
⑤ マクロの設定で以下の作業を行い、[OK]をクリックします。
・ [VBA マクロを有効にする(推奨しません。危険なコードが実行される可能性があります。)(<u>N</u>)]を選択する
⑥ Excelのオブション画面も[OK]をクリックして、Excelを一度終了させます。
【参考】 建築設備定期検査報告書様式(Excel)のエラーについて(Microsoft365ご利用の方へ) ニュース 一般財団法人 日本建築設備・昇降機センター
3. 入力可能在力地
このExcologaイルは A のクロルの 選択・入力・患式 設定ができます。
しかし、報告書書「絵本結里書書」及び報告集更書「シートロのセルト」加信なる場合でもまず語字の変更をしたいでください
0かり、秋日谷■、秋日和木公■及り秋日報安谷=シード的のじかは、知門する場合して各式設定の支えているいしてたでい。 / 奴公のおよけ、現動策を認定しているため、原則などて東手部定の亦再たいたいの/ださい)
↓ ■ 部刀のビルは、肉飲守で設定しているため、原則として含れ設定の変実でしないてくたでいり また ■ 一 教会は、たねずかった利用します。アノださい、ノノッカーさい上局領が接续された状態の利用してノださい)
また、 部方は、転記小ダノで利用し入力してくたさい。(<u>1ノダーネット回線が接続された状態で利用してくたさい</u>) その他の報告は、 D、 ちゃ、 しかの課題に認定していまた ゆたいの 恐れ、 とも、 恋愛はできたせん
その他の部分は、ワークシートを [シートの保護] に設定しているためセルの選択・人力・変更はできません。

4. シート 保護の 解除



なお、報告書、検査結果表及び報告概要書で[シート保護の解除]をするための[パスワード]は、開示できません。

5. バソコンの日付と時刻の設定

このExcelファイルをご使用の際は、正確な日付と時刻に設定する必要があります。 画面右下部に表示されている時刻にポイントすると、日付が表示されますので、ご確認ください。 日付と時刻の調整を行う場合は、画面右下部に表示されている時刻を右クリックし、[日時を調整する]をクリックしてください。

 ※このExcelファイルは、当センターが東京都建築設備定期検査報告の予備審査を迅速かつ正確に行うのために開発したものであり、 当センターに著作権および所有権があります。
 ※このExcelファイルの使用に関して当センターの明示的な許可がない限り、当センターの権利を侵害する行為は禁止されています。

※当センターは、このExcelファイルを使用したことによるいかなる損害に対しても一切の責任を負いかねます。

【注意】このExcelファイルは"Microsoft 365Excel"で作成しているため、それ以外のパージョン"では、上記の記載内容と異なる場合があります。

(報告書Excelの「ご利用に際して」シートより抜粋)

1



01.報告書Excelのご利用に際して

報告に必要なワークシートの表示について





「要是正」ボタンを クリックした場合、

「関係写真」シート

が表示されます。

I. 報告に必要なワークシートの表示について

報告書第二面の設備梗要欄を入力することにより、報告に必要なワークシートが矢印で表示されます。 指定されたボタン(矢印で表示)をクリックし、必要なワークシートを表示させてください。 注)「指摘なし」、「既存不適格」、「要是正」の別により、クリックするボタンが異なります。



実務マニュアル参照頁 220 – 221

手順①【1.所有者】【2.管理者】欄の入力

【入力時のお願い】

- ・法人名等は、略称((株)(有)等)を用いずに入力してください。
- ・<mark>部署名と役職名の間は、全角スペース</mark>を空けて入力してください。
- ・<mark>氏名の苗字と名前の間は、全角スペース</mark>を空けて入力してください。
- ・所有者等が2名以上の場合は、代表となる所有者等を1名のみ入力し、その他の所有者等は 【20.備考】欄等に入力してください。
- ・管理者欄は、所有者と管理者が同一の場合でも「所有者に同じ」等と省略せずに、所有者欄に 入力した同一内容を入力してください。

⇒上記以外の入力ルールについては、19頁「所有者欄及び管理者欄の入力例(参考)」をご覧ください。



氏名のフリガナを修正する場合は、「フリガナ変更」ボタンをクリックした上で、全角入力してください。

②【ハ.郵便番号】欄は、"ハイフン無し(例:1001234)"で半角入力してください。(要インターネット接続)

注)インターネット回線が接続されている場合、該当する住所が欄外の住所転記欄に表示されます。

③【二.住所】欄は、欄外の住所転記欄に表示された住所に誤りが無いことを確認した上で、「住所転記」 ボタンをクリックし、住所を転記してください。(要インターネット接続) 転記後は、丁目や番地を数字及びハイフンを用いて全角入力してください。

〖入力時のお願い〗

<mark>丁目や番地は、数字及びハイフンを用いて全角</mark>入力してください。

例:一丁目2番3号 → 1-2-3 、 123番地 → 123

④【ホ.電話番号】欄は、<mark>市外局番から"ハイフン有り(例:03-3591-0000)"で半角</mark>入力してください。

注) マンションの管理組合等で電話番号が無い場合や未公開等の場合は、「-(半角ハイフン)」を

<u>入力してください。</u>

有効な電話番号が入力された場合、欄外に「有効」と表示されます。(要インターネット接続)

報告者氏名欄の確認

O【1.所有者】欄及び【2.管理者】欄を入力すると自動的に表示されますので、正しく表示されている

ことを確認してください。 注) 「報告者氏名」欄は、直接入力できません。



手順② 【3.報告対象建築物】欄の入力

①【イ.所在地】欄は、プルダウンリストより選択、入力してください。

〖入力時のお願い〗
<mark>丁目や番地は、数字及びハイフンを用いて全角</mark> 入力してください。
例:一丁目2番3号 → 1-2-3 、 123番地 → 123

有効な所在地が入力された場合、欄外に該当する郵便番号が表示されます。

注)本機能は、インターネット回線が接続されていない状態では利用できません。

②【ロ. 名称のフリガナ】欄は、【八. 名称】欄を入力すると自動的に表示されます。

名称のフリガナを修正する場合は、「フリガナ変更」ボタンをクリックした上で、全角入力してください。

③【二.用途】欄は、プルダウンリストより選択してください。

<u>注1)報告対象となる建築物が複合用途の場合、延べ面積の大きい用途順に入力してください。</u>

原則として、特定建築物定期調査報告書に記載された「用途」と同一になります。

<u>注2)用途分類は、「東京都建築設備定期検査報告実務マニュアル2025年版」、</u>

20頁「特定建築物調査報告及び建築設備定期検査報告における用途の比較対照表」、



4

実務マニュアル参照頁222 - 223

【4. 検査による指摘の概要】欄の確認

〇報告対象建築設備の報告書(第二面)の設備概要、検査結果表及び実施状況表に入力された指摘等 が自動的に表示されます。

<u>注1)全ての入力が完了した時点で正しく表示されていることを確認してください。</u>

注2) 【4. 検査による指摘の概要】欄は、直接入力できません。

複数の指摘事項や特記事項がある場合は、全ての事項が表示されていることを確認してください。

全ての事項が表示されていない場合は、「2(3、4)行目追加」ボタンをクリックし表示させてください。



O定期検査報告の案内に記載されている整理番号を入力してください。

<u>注) 令和7年7月1日施行の新様式で報告する際は、必ず入力が必要です。</u>

<u>整理番号は、初回報告時にセンターが付番する不変の番号です。</u>

※受付	亅欄			※特記欄		※整理番号欄
令和	年	月	Ħ			0012345
第			导			
係員日	氏名				案内に記載されて	└/ 、



手順④「建築物基本番号」欄、「センター受付番号」欄の入力

〇定期検査報告の案内に記載されている建築物基本番号及び前回のセンター受付番号を入力してください。



〇「報告済証等送付先欄」及び「次回案内送付先欄」は、報告者以外に希望される場合、入力してください。

手順5 【1. 建築物の概要】欄の入力

①【イ. 階数】欄、【ロ. 建築面積】欄及び【ハ. 延べ面積】欄は、原則として、直前の確認(完了)検査の
 申請書類等に記載されているものを半角入力してください。

<u>注1)地下階がない場合、地下の「0」は不要です。</u>

<u>注2)原則として、特定建築物定期調査報告書に記載されたものと同一になります。</u>

【ロ. 建築面積】欄及び【ハ. 延べ面積】欄は、<mark>小数点以下3桁目を切り捨て、2桁まで</mark>入力してください。 建築物の延べ面積と報告対象の床面積の合計が異なる場合は、【ハ. 延べ面積】欄には建築物の延べ面積を 入力し、併せて()書きで報告対象の床面積の合計を入力してください。

②【二.検査対象建築設備】欄は、自動的に表示されます。

<u>注1)</u>【4.換気設備の検査者】欄、【8.排煙設備の検査者】欄、【12.非常用の照明装置の検査者】欄、 【16.給水設備及び排水設備の検査者】欄の代表となる検査者の氏名を入力することで「レ」マーク

<u>が自動的に表示されます。</u>

注2) 【二. 検査対象建築設備】欄は、直接入力できません。

建築設備の状況等				
【1. 建築物の概要】 【イ・階数】 地上 10 階 地下 1 階 【ロ・建築面積】 1,525.80 ㎡ 【ハ・延べ面積】 10.817.40 ㎡ 【二・検査対象建築設備】 換気設備 □排煙設備 □ 品 給水設備及び排水設備	m ²)] 非常用の照明装置	\leftarrow	【4. 换 <u>気</u> 【8. 排煙	【12.非常 【16. 給水
	<検査者欄入力前>			
建築設備の状況等 				



手順6 【2. 確認済証交付年月日等】欄の入力

- 〇【イ.確認済証交付年月日】欄及び【ロ.確認済証交付者】欄は、検査対象の建築設備等に関する直前の 確認(建築基準法第87条の2及び同法第88条第2項の規定により準用して適用される同法第6条第1項に 規定する確認。)について、【八、検査済証交付年月日】欄及び【二、検査済証交付者】欄は、検査対象 の建築設備等に関する直前の完了検査について、それぞれ入力してください。
 - 注1) 初回の確認済証交付年月日等は、第二面の【20. 備考】欄に入力してください。
 - 注2)原則として、特定建築物定期調査報告書に記載されたものと同一になります。
- 『入力時のお願い』
- <mark>年月日は、半角数字</mark>で入力してください。
 - 例:平成元年(×元) → 平成1年(O1)
- 交付番号は、原則として半角入力してください(漢字、ひらがなを除く)。
- 例: 123-2 (×全角) → 123-2 (○半角)
- 例: 18都市建指建第0000(×数字全角) → 18都市建指建第0000 (〇数字半角(漢字全角))
- 例: BEEC建0000(×英数字全角) → BEEC建0000(○英数字半角(漢字全角))
- 〇【口.確認済証交付者】欄及び【二.検査済証交付者】欄の「指定確認検査機関」は、プルダウンリスト より選択してください。
 - 注)該当する名称がプルダウンリストに無い場合、赤枠内にその名称を入力した上で選択してください。

手順⑦ 【3. 検査日等】欄の入力

①【イ.今回の検査】欄の日付は、検査の終了日を<mark>和暦かつ半角数字</mark>で入力してください。

②【ロ. 前回の検査】欄は、検査対象の建築設備等に関する直前の報告について<mark>和暦かつ半角数字</mark>で 入力してください。



手順⑧ 【4. 換気設備の検査者】欄の入力(8、12、16各設備共通)

①換気設備が報告対象である場合、代表となる検査者の【イ.資格】欄から【ト.電話番号】欄まで情報を 下記に従って入力してください。(その他検査者欄も同様です)

<u>注)報告対象でない場合は、入力しないでください。</u>

〖入力時のお願い〗

【イ.資格】欄:<mark>資格番号は、半角</mark>入力してください。

例: 123456 (×全角) → 123456 (○半角)

例: D99999999 (×全角) → D99999999 (○半角)

【ハ.氏名】欄:<mark>氏名は、有資格者の氏名を全角</mark>入力(苗字と名前の間に全角スペースを挿入)してください。 例: 設備太郎(×苗字と名前の間に全角スペースなし) → 設備 太郎(〇全角スペースあり)

②【木.郵便番号】欄は、<mark>"ハイフン無し(例:1001234)"で半角</mark>入力してください。

<u>注)インターネット回線が接続されている場合、該当する住所が欄外の住所転記欄に表示されます。</u> 本機能は、インターネット回線が接続されていない状態では利用できません。

③【へ.所在地】欄は、欄外の所在地転記欄に表示された所在地に誤りが無いことを確認した上で、 「所在地転記」ボタンをクリックし、所在地を転記してください。

<u>注)本機能は、インターネット回線が接続されていない状態では利用できません。</u>

転記後は、丁目や番地を数字及びハイフンを用いて全角入力してください。

〖入力時のお願い〗

<mark>丁目や番地は、数字及びハイフンを用いて全角</mark>入力してください。

- 例:一丁目2番3号 → 1-2-3 、 123番地 → 123
- ④【ト.電話番号】欄は、<mark>市外局番から"ハイフン有り(例:03-3591-0000)"で半角</mark>入力してください。 有効な電話番号が入力された場合、欄外に「有効」と表示されます。

注)本機能は、インターネット回線が接続されていない状態では利用できません。



〖入力時のお願い〗 ※各設備の検査者が同じ場合	「換気設備の検査者」テ~タの
各設備の検査者が同じ場合は、誤入力防止のため	10-00 8817 「排煙設備の検査者」5~2の コピー&貼付
<mark>「検査者データのコピー&貼付」ボタンを利用</mark> して入力してください。	「非常用の照明装置の検査 者」テ~タのコピー&貼付

手順9 【5. 換気設備の概要】欄の入力(9、13、17各設備共通)

〇当該建築設備が報告対象となる場合、設備概要欄を入力してください。

注)ここで入力された設備概要により、当該建築設備の検査結果表の必要検査項目番号等が着色されます。

【6. 換気設備の検査の状況】欄の確認(10、14、18各設備共通)

〇当該建築設備の検査結果表に入力された指摘等が自動的に表示されますので、正しく表示されている ことを確認してください。

注) 【6. 換気設備の検査の状況】欄は、直接入力できません。

手順⑩ 【7.換気設備の不具合の発生状況】欄の入力(11、15、19各設備共通)

①不具合がある場合は、「報告書(第三面)建築設備に係る不具合の状況」を入力してください。(11頁参照)
 注)報告書(第三面)に入力された概要等に基づき「レ」マーク等が自動的に表示されます。

②【ロ.不具合の記録】欄は、不具合がある場合のみ、有無のどちらかのチェックボックスに「レ」マーク を入れてください。

<u>注)不具合が無い場合、【ロ.不具合の記録】欄の「レ」マークは不要です。</u>



手順⑪ 【20. 備考】欄の入力

①【国土交通大臣が定める検査項目の有無】欄は、各設備の検査結果表及び3年までの間に1回行う検査項目の年度別実施状況表に入力された情報に基づき、「レ」マーク等が自動的に表示されます。
 注)【国土交通大臣が定める検査項目の有無】欄は、直接入力できません。

②当該建築物が給水タンク、貯水タンク及び排水槽を有しないため「給水設備及び排水設備」が報告対象外 となる場合は、その理由をプルダウンリストより選択してください。

③前回の報告日以降、報告内容(所有者、管理者、報告対象建築設備数等)に変更があった場合は、その旨 を入力してください。

注)記入方法は、「東京都建築設備定期検査報告実務マニュアル2025年版」をご覧ください。



実務マニュアル参照頁 242 - 243

(第三面) 非表示

<mark>(第三</mark>面)は

手順迎 建築設備に係る不具合の状況の入力

【<mark>非表示のお願い(不具合を把握していない場合)</mark>】

報告対象建築物に建築設備に係る不具合(前回検査時以降に把握した各設備の故障、損傷、腐食その他の劣化に 起因するもののうち第二面の6欄、10欄、14欄又は18欄において指摘されるもの以外のもの)を把握していない 場合は、「(第三面)非表示」ボタンをクリックし、定期検査報告書(第三面)を非表示にしてください。

O所有者又は管理者にヒアリング等を行った結果、建築設備に係る不具合が確認された場合は、建築設備に 係る不具合の状況について、該当欄を入力してください。

注)入力された情報は、以下に反映されます。

- ・定期検査報告書(第二面)
 - 【7. 換気設備の不具合の発生状況】欄、【11. 排煙設備の不具合の発生状況】欄、
 - 【15. 非常用の照明装置の不具合の発生状況】欄、 【19. 給水設備及び排水設備の不具合の発生状況】欄
- ⇒【ロ. 不具合記録】の有無のどちらかのチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ・定期検査報告概要書(第一面)
- 【5. 不具合の発生状況】欄

⇒複数の不具合がある場合は、全ての不具合の概要が表示されたことを確認してください。

全ての不具合の概要が表示されていない場合は、「2(3、4)行目追加」ボタンをクリックしてください。

(第三面)

建築設備に係る不具合の状況

【3.非常用の照明装置】

不具合を把 握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定) 年月	改善措置の概要等 	
令和6年12月	蛍光灯のチラツキ 及び照度低下	蛍光灯の劣化(寿命)	令和6年12月 (改善済)	蛍光灯の取替え	







05.定期検査報告書(第一面)の追加入力

実務マニュアル参照頁 220 - 221

⇒(第三面)までの入力が完了したら、(第一面)に戻り下記①~③を行ってください。

手順14①「検査者氏名」の選択

Oプルダウンリストから検査者氏名を選択してください。

注)定期検査報告書(第二面)の該当建築設備(【4.換気設備の検査者】欄、【8.排煙設備の

検査者】欄、 【12. 非常用の照明装置の検査者】欄、 【16. 給水設備及び排水設備の検査者】欄)の 代表検査者氏名がプルダウンリスト内に表示されます。

手順⑮②「報告先の特定行政庁」の選択

Oプルダウンリストから報告先の特定行政庁を選択してください。

手順16 ③報告に必要なワークシートの確認及び表示

O「ご利用に際して」シート内の指定されたボタン(矢印で表示)をクリックします。(2頁参照)

<u>注1)報告書第一面及び第二面を入力することで、クリックすべきボタン番号が表示されます。</u>

注2)「要是正」とそれ以外の判定では、クリックするボタンが異なります。

第三十六号の六様式(第六条、第六条の二の二関係)(A4)		報告田ファイル	■■■(必須) 結果表 測定表 間係写真 実施状况表 <u>シート数確認</u>
定期検査報告書 (建築設備(昇降機を除く。))		**EFFンデール 作成・保存 移行ツールを起動	★「ご利用に際して」シート内の『4C』ボタンをクリックしてください。
(第一面)		この報告書シート内のセルは、	
建築基準法第12条第3項の規定により、定期検査の結果を報告します。こ 事実に相違ありません。	の報告書に記載の事項は	書式設定変更をしないでください。 設備概要欄を入力後、各検査結果表 シート等を入力してください。 各検査結果表シート等に入力した指	<u>所官将定行现</u> 東京都知事 【 <u>イ.所在地】</u> 東京都中央区銀座 10,817.00
東京都知事 多摩建築指導事務所長 千代田区長 中央区長 報告者氏名 代表 明	令和 年 月 日 管理株式会社 取締役社長 管理 花子	摘内容等が、この報告書シートに反 映されます。	TODAY 報告日 検査日 1か月 令和7年5月 7月1日 【1.所す 管理者】が異なる場合は、【2.管理者】 設備 社 代表取締役社長 [12.非堂] 16.終水
港区長 検査者氏名	, ▼	\leftarrow	設備 太郎 設備 太郎 防災 次郎
新宿区長 ①②プルダウンリスト 文京区長 台東区長 北区長 流川区長	太郎 次郎 (3)指定	されたボタン (矢印で表	
品川区長	「「「」」をクリ	ックしてください。	



06.建築物概要書の入力

実務マニュアル参照頁 244 - 245

手順印 建築物概要書の入力

①「階数」欄は、地上10階から地下3階までの建築物であれば、報告書(第二面)の「階数」欄に入力された 情報に基づき、不要な階には取消線が入ります。

上記以外の場合は、必要に応じて入力してください。

注)取消線は、直接入力できません。

②「階別床面積|欄は、特定建築物定期調査報告書等を参考に入力してください。

注) 階床面積の合計が報告書(第二面)の「延べ面積」欄に入力した面積と大差がないことを確認してください。

③「用途」欄は、該当する用途に「〇」印を入力するとともに、「その他」の場合は併せて法令等の定義等 を参考に実質的な用途等を入力してください。

注)報告書(第一面)の「用途」欄に入力した用途が、入力されていることを確認してください。

④「換気上の無窓居室」欄及び「機械排煙設備」欄は、有無について該当するものに「〇」印を入力してください。 注)報告書(第二面)の設備概要欄、別表1及び別表3等の入力内容と齟齬がないことを確認してください。

		建築物概要	書		PDF表示 PDF保存
		建築	物名称(優良企業株式会社	t本社ビル)	
階 数	階別床 面積(m²)	用途		換気上の 機械排煙 毎変民安 語 備	
I	1	I			
РН 🖗	皆 52.00	<mark>事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院</mark> ・	共同住宅・ えの他(EV機械室)	有・ 🗒 有・ 🗒	
10 B	皆 692.00	事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院・	共同住宅 • 元⑦他(食堂・体憩室)	有・🗒 有・🗒	
<mark>9</mark> β	皆 692.00	事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院・	共同住宅・その他()	有・🗒 有・🗒	
8 B	皆 730.00	事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院・	共同住宅・その他()	有・💭 有・🗒	
7 B	皆 730.00	事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院・	<mark>共同住宅</mark> ・その他()	有・💭 有・🗒	
6 B	皆 730.00	事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院・	<mark>共同住宅・その他(</mark>)	有・🗒 有・🗒	いました いちょう しんしん いちょう しんしん いちょう しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しん
<mark>5</mark> β	皆 730.00	事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院・	<mark>共同住宅・その他(</mark>)	有・🗒 有・🗒	シート切留不安
4 β	皆 730.00	事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院・	<mark>共同住宅・その他(</mark>)	有・🗒 有・🗒	
<u>з</u> В	皆 1,350.00	事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院・	<mark>共同住宅・その他(</mark>)	⑦・無 ⑦・無	
2 B	皆 1.490.00	事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院・	<mark>共同住宅・その他(</mark>)	御・無 働・無	
地上1月	皆 1,520.00	事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院・	<mark>共同住宅</mark> ・その他()	個・無 個・無	【イ・階数(地 10
地下1月	皆 1,371.00	事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院・	共同住宅・ その他(皆用室-田純室)	御・無 働・無	(地下)1
<mark>-2</mark> ß	皆 一	<mark>事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院・</mark>	<mark>共同住宅</mark> ・その他()	有・無有・無	
<mark>-3</mark> β	皆 ·	<mark>事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院・</mark>	<mark>共同住宅</mark> ・その他()	有・無有・無	【ハ・延べ面 10,817.40
β	밤 ·	<mark>事務所・物品販売・飲食店・ホテル・病院</mark> ・	<mark>共同住宅・その他(</mark>)	有・無有・無	(報告対象床
β	皆 一	<mark>事務所・物品販売</mark> ・飲食店・ホテル・病院・	<mark>共同住宅</mark> ・その他()	<mark>有・</mark> 無 有・無	
(注)	10,817.00	← ここはおおり床面積の合計が表示されます。	建築物の概要に関する補助	足事項等	【二.用途】 事務所

建築物の概要に関する補足事項等 地下1階一部ドライエリアあり

, 1 物品販売とは、百貨店、マーケット又は物品販売業を営む店舗をいう。

2 ホテルとは、旅館又はホテルをいう。

3 病院とは、病院又は診療所(患者の収容施設があるものに限る。)をいう。



07.別記第一号~第四号様式 検査結果表の入力



手順18 別記第一号~第四号様式(検査結果表)の入力

【報告に必要なワークシートのみ表示のお願い】

報告に不必要なシートがある場合は、ワークシートを削除せずに「ご利用に際して」シート内の

指定されたボタン(矢印で表示)をクリックしてください。

<u>指定されたボタンをクリックすると、報告に必要なワークシートのみが表示されます。</u>

①検査項目番号が着色されている検査項目について、検査結果等を入力してください。

検査結果欄の黄色のセルをクリックすることで、「〇」印が入力できます。

注)該当すると思われる検査項目番号は、報告書(第二面)の設備概要に基づいて着色されます。

当該検査項目が該当しないと判断した場合は、「―」挿入ボタンをクリックし、「検査結果」欄及び 「担当検査者番号」欄に「―」を入力してください。

注)検査結果欄に未入力がある場合は、検査結果表タイトルが着色され、未入力が無くなると 白色に変わります。

②検査結果欄に「要是正(既存不適格を含む)」がある場合は、「特記事項」欄の着色されているセルを 入力等してください。

・番号欄 → 要是正(既存不適格を含む)の検査項目番号をプルダウンリストより入力します。

・検査項目等 → 入力不要です(上記番号欄を入力すると自動的に表示されます)。

・指摘の具体的内容等、改善策の具体的内容等 → 直接直接入力します。

指摘の具体的内容等の入力内容が「別添様式 関係写真」の特記事項において、プルダウンリストに表示され、選択が可能となります。

・改善(予定)年月 → 検査結果が「要是正」の場合は、入力が必要です。

検査結果が「要是正(既存不適格)」の場合は、入力不要です。

別記第一号(A4) 検査結果	ま内の赤字で記載した検査項目は、「国土交通大臣が定める検査項目」であることを表していま 探索なままま	.	
		19. 重新本公 (換気設備)		
		氏 名	検査者番号	
当該検査に関与し た検査者	代表となる検査者	設備 太郎		
	その他の検索要			



08.別表1~4様式 評価表・測定表等の入力

実務マニュアル参照頁276 - 295

手順19 別表1~4様式(評価表・測定表等)の入力

【報告に必要なワークシートのみ表示のお願い】

報告に不必要なシートがある場合は、ワークシートを削除せずに「ご利用に際して」シート内の

指定されたボタン(矢印で表示)をクリックしてください。

指定されたボタンをクリックすると、報告に必要なワークシートのみが表示されます。

①タイトルが着色されている別表について、入力してください。

注1)該当すると思われる別表のタイトルが、報告書(第二面)の設備概要及び検査結果表の

結果に基づいて着色されます。

注2) 当該別表の「測定機器 メーカー名」欄や「型式番号等」欄等に未入力がある場合は、

別表タイトルが着色され、未入力が無くなると白色に変わります。

②判定欄は、簡易判定を参考に「〇」印を入力してください。

			「実施(予定) 選択してく	「実施済」(ださい。	の場合は、)×簡易判定	③同値であることを 確認してください。
別表1法		「 」 ■ 」 ま 。 た の た の の の の の の の の の の の の の	設けられた居室(換約	記録備を設ける	を除く。)	の換気状況評価表(よ	<u>14)</u>	
測定年月日		測定機器 メーガー名	株式会	#000		22式番号寺 小ら単位を選択できます。		
階	室名	必要有効換気量(m [%] /h)	換気方式	換気設備機種名*産1	換気は	犬況の評価 * ⁽⁴²⁾	判定 \	未入力 (機械)系統 室 (中央)系統 室
B1	管理室 	100	一種・二種・食種	天井扇	R8年度実施(予定)		指摘なし・要是正	【1. 無窓居】 2 8
B1	第1会議室	360		外気処理ユニット		437 rrľ∕h	指摘なし・要是正	O [い.居室等]
B1	第2会議室	534	<mark>←種</mark> ・二種・三種	外気処理ユニット	R6年度実施済	684 rrľ∕h	指摘なし ・要是正	
			<mark>一種</mark> ・二種・三種				指摘なし ・ 要是正	令和5年度実施済 0
1	警備室	100	<mark>←種</mark> ・二種・三種	外気処理ユニット		125 mľ∕h	指摘なし ・要是正	O 令和6年度実施済 1
1	営業部	360	<mark>←種</mark> ・二種・三種	外気処理ユニット		367 rrľ∕h	指摘 た ・ 要是正	O
1	応接室	100	<mark>←種</mark> ・二種・三種	外気処理ユニット		118 rrľ∕h	指摘なし・要是正	O □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
			ー <mark>種 ・ 二種</mark> ・ 三種				指摘なし・要見テ	令和9年度実施(予定) ↓ 0
2	事務室	224	<mark>←</mark> 動・二種・三種	外気処理ユニット		2 ②当該	年度検査実施	室数
3	事務室	224	● ● ・ 二種 ・ 三種	外気処理ユニット		。 合計	を入力してく	ださい。
			 一種 ・ 二種 ・ 三種				指摘なし・要是正	
			一種・二種・三種				指摘なし・要是正	実施室数の合計
			→種 · 二種 · 三種				指摘なし・要是正	か表示されます。
			→種 · 二種 · 二種				指摘なし・要是正	
							作協改 安定正	
(注1) 告ア	した単価の協会員教をで担	会わじ 協会設備が社会					111間なし ・ 安定正	
注1) 至こ 注2) 「換 これ)	こに手揺の換え崩がある場 気状況の評価」欄には、外: に代わる方法として、各室	ロなこ、換気設備が特定。 気取り入れ口における風動 の二酸化炭素濃度の測定。	○10 CV Q場可は、ての 量測定を行うことが最も を行い、居住者数と測定	ロロークモニヘッ る。 確実であり、換気量測定 値に矛盾がないか確認す	を行った場合は、 [・] る等を行った場合に	その測定結果を記入する。 こは、その結果を記入する	۰	□ ①当該年度検査実施室数を 入力してください。

※別表3、別表3-2、別表3-3における排煙系統図(画像等)を貼付する場合は、当該別表のシート保護 を解除し、貼付けてください。

<mark>シート保護の解除を行う場合は、 [校閲]メニューの[シート保護の解除]をクリック</mark>します。

09. 別添様式 関係写真の入力

手順20 別添様式 関係写真の入力

【報告に必要なワークシートのみ表示のお願い】

報告に不必要なシートがある場合は、ワークシートを削除せずに「ご利用に際して」シート内の

指定されたボタン(矢印で表示)をクリックしてください。

指定されたボタンをクリックすると、報告に必要なワークシートのみが表示されます。

①タイトルが着色されている場合、別添様式 関係写真を入力してください。

注1)別添様式が必要と思われる場合、タイトルが報告書(第二面)の設備概要及び検査結果表の

<u>結果に基づいて着色されます。</u>

注2)当該別添様式の「番号」欄や「検査項目等」欄等に未入力がある場合は、

別添様式関係写真のタイトルが着色され、未入力が無くなると白色に変わります。

②「部位」-「番号」欄は、検査結果表の「特記事項」欄に入力した「番号」をプルダウンリストより 選択してください。

注) 「検査項目等」欄は、「番号」欄を入力すると自動的に表示されます。

③「特記事項」欄及び「写真貼付」欄は、プルダウンリストより指摘内容を選択した上で、写真を貼付して ください(※画像を圧縮する方法参照)。貼付する場合は、当該別表のシート保護を解除してください。 シート保護の解除を行う場合は、「校閲]メニューの[シート保護の解除]をクリックします。

注)検査結果表の特記事項欄の指摘の具体的内容等欄に入力したものが選択できます。

	欄外に表示された番号等 選択してください。	د		
別添様式 関係写真(A4) 番号 検査項目等	検査結果	PDF表示。QDF保存		
部位 第一号 2(14) <mark>数操装系設備の換気量</mark> 検討事項	▶ 要是正 ろの他	(関係写真)は、 検査結果に「要是正」	【口・指摘の概要】 扱気設備 2(14) に要果正の指摘れ	検査結果表-特記 第一号(換気)
17月2日 ディス	ファンの油汚れによる風量不足	 ○項目がはい場合、 ○ 不要です。 Tract 応用 L1 	1923年20月 2(19) に安定正の11月10日 非常用の照明装置 2(1)(2) に要是	

実務マニュアル参照頁296 - 297



298 - 299 10.3年までの間に1回行う検査項目の年度別実施状況表の入力

実務マニュアル参照頁

手順21 3年までの間に1回行う検査項目の年度別実施状況表の入力

【報告に必要なワークシートのみ表示のお願い】

報告に不必要なシートがある場合は、ワークシートを削除せずに「ご利用に際して」シート内の

指定されたボタン(矢印で表示)をクリックしてください。

指定されたボタンをクリックすると、報告に必要なワークシートのみが表示されます。

①タイトルが着色されている場合は、年度別実施状況表を入力してください。

注)実施状況表が必要と思われる場合、タイトルが報告書(第二面)の設備概要及び検査結果表の

<u>結果に基づいて着色されます。</u>

②初年度から終年度について、実施(予定)年月、検査(予定)箇所数及び検査結果を入力してください。

注1)3年までの間に1回行う検査項目の該当の有無については、報告書(第二面)の設備概要及び

検査結果表の結果に基づいて「レ」マーク等が自動的に表示されます。

注2)年度は、報告書第一面の報告書提出年月日欄を入力することで年度が確定します。

検査実施年度と報告年度が異なる場合や3年間で同一箇所の検査を実施した場合は、

修正が必要となることがあります。

令	和7年7月1日以降、前	前サイクル	建事実	築基準法第12詞 に相違ありま [、]	発第3項の規 せん。	見定によ) ##)、定期	検査の結	果を報告	争しまっ	す。この幸	報告書は	:記載の事	項は	
最	終年の実施状況表の	コピーを		米示110	₩ ₩	ተጽ						_			
添	付する必要はありま	せん。										令和	7 年	7月	7 日
					(定期検査	查報告	書(第	一面)	一報台	吉書掛	是出年月	月日欄)		
(実施状	(況表)」 の国土交通大臣が定める検	査項目が該当する場合、必要	です。	【重要】報告書第一面の報告	書提出(予定)日を入力す	することで年度が確認	記ます。			1	【イ、今回の検査](年月)	今回の報告年月		
3年ま	での間に1回行う検査項目の年度	別実施状況表	※ 1年目から3年目までの	の検査(実施・予定)箇所数等を記.	入してください。			2 -未-	PDF表示	PDF保存		7	7 7	7	'
種類	各建築設備検査結果表における 検査項目番号及び検査項目	1年目検査実施 (令和 6 年	 箇所数 7 月実施) 	2年目検査(実施・ (令和 <mark>7</mark> 年	→定)箇所数 7 月実施)	3年目和 (令利	隆査(<mark>実施・予</mark> ロ 8 年 7	定)箇所数 月実施)	大臣項目ありーー						
		全数を実施	-未- 1	全数を実施	- ‡ - 7	全数を実施	【完】	8	設備別判定	未入力			【イ.無窓居室】	系統	室
	■ 1(10) 各居室の換気量 表	実施せず し、一部宇協(次年):場前))	実施せず し、一部宇協(次年に繰載)	• 当年不会数宝裕)	実施せず	当年本全数宇宙	`	2	宇家の摘与县				2	8
· ·	C 1(11) 中央管理室における制御	く実施箇所数及び指摘の概要を	/ / 下欄に記入>	<実施・予定箇所数及び指摘の	周囲を下欄に記入>	<実施·予定箇所数	ヨーで玉気実施 及び指摘の概要を1		<u>中</u> 9	も全い、険い、量	tai				
	表 及び作動状態の監視の状況	実施箇所数 1	<mark>⁄ 8</mark>	実施箇所数 6	/ 8	実施箇所数	1	8				1			8
換	1	指摘の概要指摘なし		指摘の概要 指摘なし		指摘の概要									
設	- 素 1(17) 冬田安の淇唐 1, 該当無	1個ち : 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		全数を実施		加ち			各月	国家の温度		該当なし		系統	室
備	内 1(18) 各居室の相対温度	実施せず		実施せず		実施せず			各周	音空の温波 居室の相対湿」			中央管理方式の名	213096	<u> </u>
	環 1(19) 各居室の浮遊粉じん量		,)		・ 当年で全数実施)	一部実施(当年で全数実施)	各月	居室の浮遊粉	ΰh:	該当なし	【ハ.居室等】		•
	⁷⁰ 1(20) 各居室の一酸化炭素含有率	<実施箇所数及び指摘の概要を	下欄に記入>	<実施・予定箇所数及び指摘の	凝要を下欄に記入>	<実施·予定箇所数	及び指摘の概要を1	斥欄に記入>	各月	舌室の 一酸化	炭素	該当なし	中央管理方式の至		
	定 1(21) 各居室の二酸化炭素含有率 1(20) 4月空の二酸化炭素含有率	実施箇所数		実施箇所数		実施箇所数			各月	舌室の二酸化	炭素	該当なし			
	に 1(22) 各店室の気流 録	1百1間の概要 備老		1百1間の概要 備考		11間の概要 備表	_		各月	古至り気流		該当なU			

		該当無	全数を実施 -未-	 全数を実施 	- 未- 3 全数を	施 【完】 5	設備別判定 指摘なし	
+68		1(18) 排煙口の排煙風量	レ 実施せず	実施せず	実施せ、	2		【口.特別避難階段
1歳			- 一部実施(次年に繰越し)	レ 一部実施(次年に繰	越し、 当年で全数実施) レ 一部実施	16(当年で全数実施)	排煙口の排煙風量 ●	指摘なし「い、非エレ…乗降」
1700		1(19) 中央管理室における制御―	<実施箇所数及び指摘の概要を下欄に	記入> 💦 🔿 <実施・予定箇所数及び指掘	新の概要を下欄に記入> <実施·予定	箇所数及び指摘の概要を下欄に記入>	中央管理室における	該当なし【二. 非エレ付室】
194F		及び作動状態の監視の状況	実施箇所数 0 /	(5) 実施箇所数 (5) :	3 / 5 実施箇	新数 2 / 5		1 【木.居室等】 5
/±	風		指摘の概要	指摘の概要	✓ 指摘の	要		5
	重		備考	備考	備ま			
持	測	レ該当無	全数を実施	全数を実施	全数を調	施		給気式
, 殊	尾	1(37) 排煙口の排煙風量	実施せず	実施せず	実施せ	\$	排煙口の排煙風量	該当なし【ロ、特別避難階段
排な	記		- 一部実施(次年に繰越し)	- 一部実施(次年に繰	越し・ 当年で全数実施) 一 一部実力	〔(当年で全数実施)	中央管理室における	該当なし「い、非エレ…乗降」
が 一時	琢主	1(38) 中央管理室における制御	<実施箇所数及び指摘の概要を下欄に	記入> < 実施・予定箇所数及び指摘	新の概要を下欄に記入>	箇所数及び指摘の概要を下欄に記入>		0 【二. 非エレ…付室】
成の	40e	及び作動状態の監視の状況	実施箇所数	実施箇所数	/ 実施箇	「数 /		【木. 居室等】
捕	E.		指摘の概要	指摘の概要	指摘の	要		
煙	表		備考	備考	備考			
	3	レ該当無	全数を実施	全数を実施	全数を	施		加圧式
加	J	_	実施せず	実施せず	実施せ、	2		【口.特別避難階段
圧		2(24) 2座(周月) (221) (211)	- 部実施(次年に繰越し)	一部実施(次年に繰	越し・ 当年で全数実施) 一部実力	6(当年で全数実施)		【ハ. 非エレ…乗降
防		2(24) 1回/王明山日の小小山は0天	<実施箇所数及び指摘の概要を下欄に	記入> <実施·予定箇所数及び指摘	新の概要を下欄に記入> <実施·予定	箇所数及び指摘の概要を下欄に記入>	遮煙開口部の排出風	該当なし【二, 非エレ付室】
排			実施箇所数	/ 実施箇所数	/ 実施箇	所数 /		0
煙			指摘の概要	指摘の概要	指摘の	要		
			備考	備考	備考			
44	Ŧ	レ該当無	全数を実施	全数を実施	全数を	施	設備別判定 指摘なし	
111 元	骨	_	実施せず	実施せず	実施せ、	2		——————————————————————————————————————
那小	ᄳ	2(7) が田永の田注	- 一部実施(次年に繰越し)	一部実施(次年に繰	越し・ 当年で全数実施) 一部実力	[(当年で全数実施)	雑用水の用途	該当なし
小設備	н	3(1) 椎用小の用述	<実施箇所数及び指摘の概要を下欄に	記入> <実施・予定箇所数及び指摘	新の概要を下欄に記入>	箇所数及び指摘の概要を下欄に記入>		0
武师	-ft		実施箇所数	実施箇所数	/ 実施箇	所数 ジョン・ション ノー・ション ノー・ション		
78	т ж		指摘の概要	指摘の概要	指摘の	π .		
Ĭ			備考	備考	備ま			
		初年度(令和 6 年度)~ 終年	度(令和 8 年度)	建築物名称 優良企業株	式会社 本社ビル	センター受付番号 498765	3 7	

国土交通大臣が定める検査項目がある場合は、当該実施状況表に実施・予定箇所数(実施・予定数 / 全数)及び<mark>指摘の概要</mark>(実施済の場合)を記入してください。 なお、指摘の概要ついて「要是正継続」又は「未了部分」がある場合は、その旨を記入してください。



また今回検査で検査しなかったときは「未了部分」がある旨を記入してください。

のセルに修正が必要な場合は、シート保護を解除し、適宜、修正してください。

11. 定期検査報告概要書の確認

実務マニュアル参照頁 304 - 311

定期検査報告概要書の確認

O定期検査報告書(第一面から第三面)に入力されたもの(指摘のない設備を除く)が反映されますので、 正しく表示されていることを確認してください。

併せて報告書第一面【4. 検査による指摘の概要】をご確認ください。(5頁参照)

注1) 第二面の指摘のない設備については、反映されません。

注2) 定期検査報告概要書は、直接入力できません。

指摘の内容が「要是正の指摘あり」又は「要是正の指摘あり(既存不適格)」の場合かつ(第二面)が 印刷範囲に入っていない場合は、【4.検査による指摘の概要】-【イ.指摘の内容】の「要是正の指摘 あり」のチェックボックスをクリックしてください。

注) 定期検査報告概要書(第二面)が印刷範囲に入っていることを確認してください。

また、複数の不具合の概要がある場合は、全ての不具合の概要が表示されていることを確認してください。 全ての不具合の概要が表示されていない場合は、「2(3、4)行目追加」ボタンをクリックしてください。

2妻 金兌 4	施其太飛兵11_002_214_56_700000_0	
	····································	PDF表示 PDF保存
第三十六号の七様式(第六条、第六条の二の二、第六条	◎の三、第十一条の三関係)(A4)	Microsoft Alexandree and color (************************************
定期検査報 (建築設備(昇降	告概要書 機を除く。))	この報告概要書シート内のみとり色のセルは、直接入力できません。 修正が必要な場合、報告書シートを入力してください。
(第一	面)	報告書シートに入力したものが、この報告概要書シートに反映されます。 〈第二面の指摘のない設備については、反映されません。〉
		<u>不具合が複数ある場合は、表示する行を追加してください。</u>
【1. 所有者】		
【イ.氏名のフリガナ】 セッピュウリョウキギョウカブシキガ 【ロー氏名】	ブイシャ ダイヒョウトリシマリヤクシャチョウ ユウリョウ イチロウ 締役社長 原良 一郎	『要是正』及び『要是正・
【八·武石】		既存不適格』の場合は、
【ニ.住所】 <mark>東京都中央区銀座5-0-0</mark>		(第一面)及び(第二面)が
		<u>公装です。</u> (『指摘なしいは(第二面)不要)
【イ.氏名のフリガナ】 セッビカンリカブシキガイシャ ター	イヒョウトリシマリヤクシャチョウ カンリ ハナコ	
【口.氏名】 設備管理株式会社代表取締役:	社長 管理 花子	
【ハ・郵便御安】 1500002 【二、住所】 東京都法谷区法谷2-0-0 AF	BCF ル3階	
【3.報告対象建築物】	$-\gamma$	
【イ·所在地】 東京都中央区銀座5-0-0		
【ロ. 名称のフリガナ】 ユワリョワキキョウカブシキガイシ	ヤ ホンシャビル	



12.参考資料

所有者欄及び管理者欄の入力例(参考)

所有者欄及び管理者欄は	「管理組合」は、管理者氏名2欄 に入力してください。		
<u>土) 氏石 I 及び氏石 Z の</u>	人力内谷や人へ一人の位直寺		
所有者氏名1	所有者氏名2	管理者氏名1	管理者氏名2
00マンション	区分所有者一同	○○マンション	管理組合 理事長 □□ □□
00マンション	区分所有者一同	○○マンション 管理組合 管理者 △△株式会社	代表取締役社長 □□ □□
00マンション	管理組合 代表者 □□ □□	△△△不動産株式会社 ビル管理第一支店	総括所長 □□ □□
〇〇団地 A号棟	区分所有者一同	〇〇団地	管理組合 理事長 □□ □□
〇〇団地 A街区	区分所有者一同	○○団地 A街区 管理組合 管理者 △△株式会社	執行役員 ビル運営事業部長 □□ □□
○○駅前ビル	区分所有者一同	○○駅前ビル	管理組合法人 理事長 🗆 🗆
○○駅前ビル	区分所有者一同	○○駅前ビル 管理組合 管理者 株式会社△△	代表取締役 □□ □□
○○駅前ビル	区分所有者一同	○○駅前ビル 管理組合 理事長 △△銀行株式会社	支配人 不動産管理部長 □□ □□
○○株式会社	代表取締役社長 □□ □□	株式会社△△	代表取締役社長 □□ □□
○○株式会社	代表取締役社長 □□ □□	△△株式会社 経営企画部	部長 □□ □□
○○株式会社	代表取締役社長 □□ □□	株式会社△△ 東京中央支店	支店長 □□ □□
○○株式会社	代表取締役社長 □□ □□	△△株式会社 東京研究事務所	所長 □□ □□
〇〇有限会社	取締役 □□ □□	△△株式会社 技術管理部	部長 □□ □□
合同会社〇〇	代表社員 □□ □□	△△ビル管理株式会社	代表取締役 □□ □□
○○特定目的会社	取締役 □□ □□	△△不動産株式会社 ビル管理第二支店	支店長 □□ □□
○○投資法人	執行役員 □□ □□	△△ビルマネジメント株式会社	代表取締役社長 □□ □□
公益財団法人 〇〇協会	会長 □□ □□	公益財団法人 〇〇協会	会長 □□ □□

学校法人(〇〇大学)	理事長 □□ □□	学校法人(〇〇大学)	理事長 □□ □□
〇〇大学法人	理事長 □□ □□	○○大学法人 △△大学 新宿キャンパス	管理部長 □□ □□
国立研究開発法人 〇〇研究所	理事長 □□ □□	国立研究開発法人 〇〇研究所	首都圏センター所長 □□ □□
社会福祉法人 〇〇会	理事長 □□ □□	社会福祉法人 ○○会 △△病院	病院長 □□ □□
独立行政法人 〇〇機構	賃貸住宅本部 本部長 🗆 🗆	株式会社〇〇 東京居住センター	センター長 □□ □□

12.参考資料

特定建築物調査報告及び建築設備定期検査報告における用途の比較対照表(参考)

	特定建築物		建築設備定期検査報告	
	用途	規模又は階いずれかに該当するもの	用途 コード	用途
特定	劇場、映画館、演芸場	・地階 ・F≧3 階 ・A>200 m [®] ・主階が1 階にないものでA>100 m [®] (※) {※A≦200 m [®] の場合、階数が3以上のものに限る。}	11	劇場 映画館 演芸場
建築	観覧場(屋外観覧席のものをを除く)、公会堂、集会場	 ・地階 ・F≧3 階 ・A>200 ㎡ (※) {※平屋建ての集会場で客席及び集会室の床面積が 400 ㎡未満の集会場を除く。} 	12	集会場 観覧場 公会堂
物	旅館、ホテル	・F≧3 階かつA>2000 m ²	13	ホテル 旅館
	百貨店、マーケット、勝馬投票券発売所、場外車券売場、 物品販売業を営む店舗	・F≧3 階かつA>3000 m ²	14	百貨店 マーケット 物販店舗
	地下街	・A>1500 m [*]	15	地下街
	児童福祉施設(注意4に掲げるものを除く。)	・F≧3 階 ・A>300 ㎡ (※) {※平屋建てで床面積500 ㎡未満のものを除く。}		福祉施設
	病院、診療所(患者の収容施設があるものに限る。) 児童福祉施設(注意4に掲げるものに限る。)	 ・地階 ・F≧3 階 A≧300 m(2 階部分) ・A>300 m(※) {※平屋建てで床面積500 m未満のものを除く。} 	21	病院 診療所 就寝用福祉施設
	旅館、ホテル(毎年報告のものを除く。)		22	ホテル 旅館
	学校、学校に附属する体育館	・F≧3 階 ・A>2000 m ²	23	 学校
	博物館、美術館、図書館、ボーリング場、スキー場、 スケート場、水泳場、スポーツの練習場 (いずれも学校に附属するものを除く。)	・F≧3 階 ・A≧2000 ㎡	24	博物館 美術館 図書館 運動施設
	下宿、共同住宅又は寄宿舎の用途とこの表(事務所等を除く)に 掲げられている用途の複合建築物	・F≧5 階かつA>1000 m ²	28	共同住宅 寄宿舎 下宿
	百貨店、マーケット、勝馬投票券発売所、場外車券売場、 物品販売業を営む店舗(毎年報告のものを除く。)	・地階 ・F≧3 階 ・A≧500 ㎡(2階部分) ・A>500 ㎡	31	百貨店 マーケット 物販店舗
	展示場、キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、バー、 ダンスホール、遊技場、公衆浴場、待合、料理店、飲食店		32	料理店 飲食店 展示場 公衆浴場 ダンスホール 遊技場
	複合建築物(共同住宅等の複合用途及び事務所等のものを除 く。)	・F≧3 階 ・A>500 ㎡	33	複合建物
	事務所その他これに類するもの	 ・5階建て以上で、延べ面積が 2000 mを超える建築物のうち F≧3 階かつA>1000 m 	34	事務所
	下宿、共同住宅、寄宿舎(注意 4 に掲げるものを除く。)	・F≧5 階かつA>1000 m [*]	40	共同住宅 寄宿舎 下宿
	高齢者、障害者等の就寝の用に供する共同住宅又 は寄宿舎(注意4 に掲げるものに限る。)	・地階 ・F≧3 階 ・A≧300 ㎡(2階部分)	41	就寝用福祉施設

※注意

1 F≧3 階、F≧5 階、地階とは、それぞれ<u>3 階以上の階、5 階以上の階、地階で、その用途に供する部分の床面積の合計が100 mを超えるもの</u>をいいます。

ただし、A≦200 ㎡の場合、階数が3 以上のものに限ります。

2 Aは、<u>その用途に供する部分の床面積の合計</u>をいいます。

3 共同住宅(高齢者、障害者等の就寝の用に供するものを除く。)の住戸内は、定期調査・検査の報告対象から除かれます。

4 高齢者、障害者等の就寝の用に供する用途とは、共同住宅及び寄宿舎(サービス付き高齢者向け住宅、認知症高齢者グループホーム、障害者グループホームに限る。)並びに児童福祉施設等(助産施設、乳児院、 障害児入所施設、助産所、盲導犬訓練施設、救護施設、更生施設、老人短期入所施設その他これらに類するもの、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、母子保健施設、 障害者支援施設、福祉ホーム及び障害者福祉サービスを行う施設に限る。)をいいます。

12.参考資料

建築設備定期検査報告における用途分類(参考)

	名称	用途分類	備考
あ			
	インターネットカフェ	遊技場	飲食の提供がある場合は、「飲食店」とみなされることもある
	エステティックサロン	事務所	
		事務所	
か	貸し会議室	事務所	会議に限った利用方法が明確であるもの・不特定多数が利用する場合は、「集会場」とみなされることもある
	 学習塾	事務所	各種学校の認定を受けていないもの
	 貸しビデオ	物販店舗	物品販売があるもの
	貸しビデオ	事務所	物品販売がないもの
	ガソリンスタンド	物販店舗	給油取扱所内に設置できる建築物の用途は、物販店舗、飲食店、映画館、図書館、事務所等
	カラオケボックス	遊技場	飲食の提供がある場合は、「飲食店」とみなされることもある
	空手道場	事務所	運動施設として取り扱わない
	岩盤浴	公衆浴場	
	教会	集会場	不特定多数が利用しない場合は、「集会場」とみなされないこともある
	銀行	事務所	
	クリーニング取次店	事務所	
	研究所	事務所	
	研修所	事務所	宿泊施設がないもの
	剣道場	事務所	運動施設として取り扱わない
	コインランドリー	事務所	
	個室ビデオ店	遊技場	飲食の提供がある場合は、「飲食店」とみなされることもある
さ	サウナ	公衆浴場	
	写真館	事務所	
	柔道場	事務所	運動施設として取り扱わない
	ショールーム	展示場	
	神社・講堂	集会場	不特定多数が利用しない場合は、「集会場」とみなされないこともある
	鍼灸院	事務所	
	診療所	事務所	収容施設が無い施設
	スタジオ	事務所	
	接骨院	事務所	
	体育館	字校	字校に付属しているもの
		観覧場	
75	記児所	事務所	
	ナイクア	価 <u></u> 他 在 全 坦	
	寸・神王 	朱云场 ————————————————————————————————————	小付走多数が利用しない場合は、「朱云場」とみなされないこともめる
tr	<u> </u>	事	
<i>'</i> Φ	ネイルサロン	事務所	
1.+	年代1000日) 国	物販店鋪	
104	バレエ教室	事務所	
	 ピアノ教室	事務所	
		物販店舗	イートインスペースがないもの
	病院	病院	患者20人以上の収容施設を有する施設
		 事務所	
	フィットネスクラブ	運動施設	200㎡程度以下で近隣住民のみを対象の場合は、「事務所(=学習塾等)」とみなされることもある
	ペットショップ	物販店舗	
	<u></u> 弁当屋	物販店舗	テイクアウト専用のもの
	保育園	福祉施設	
	ボーリング場	遊技場	
ŧ	マンガ喫茶	遊技場	個室があるもの・飲食の提供がある場合は、「飲食店」とみなされることもある
や	郵便局	事務所	
	幼稚園	学校	
	幼保連携こども園	福祉施設	
	ヨガ教室	事務所	
Ġ	ライブハウス	劇場 	状況によっては、「集会場」とみなされることもある
	理容院	事務所	
	老人ホーム	就寝用福祉施設	宿泊施設があるもの

MEMO

.....